



報道資料

平成24年6月28日
中国電力株式会社

「平成24年度 電力供給計画」の変更届出について

当社は、本日、経済産業大臣に「平成24年度 電力供給計画」の変更届出を行いましたので、お知らせいたします。

本年3月27日に届出した「平成24年度 電力供給計画」においては、昨冬や今夏における節電の継続性を慎重に見極める必要があったことから、需要について「未定」としていました。この度、平成24年度以降の需要の精査が完了したことから、以下のとおり需要についての変更届出を行いました。

なお、供給力につきましては、現時点においても、原子力の再稼動・運転開始時期が明確に見通せないことから、引き続き「未定」としてあります。

○変更内容

[電力需要の見通し]

節電行動の継続や節電意識の高まりに伴う省エネルギーの進展および人口の減少などの影響はあるものの、景気回復による生産水準の上昇が見込まれることなどから、緩やかな増加となるものと考えています。

平成33年度の販売電力量は652億kWh、22年度から33年度までの年平均伸び率は0.4%（気温等補正後0.6%）と想定しました。

平成33年度の最大電力は1,217万kW、22年度から33年度までの年平均伸び率は0.5%（気温等補正後0.7%）と想定しました。

(億kWh, 万kW, %)

年 度 区 分	H22 (実績)	H23 (実績)	H24 (想定)	H25 (想定)	H33 (想定)	H22~H33 年平均 伸び率
販売電力量	<612> 624	<596> 601	612	617	652	<0.6> 0.4
最大電力 [3日平均,送電端]	<1,122> 1,157	<1,084> 1,036	1,104	1,119	1,217	<0.7> 0.5

(注1) < > は気温等補正後を示す。

(注2) 発電所において発生した電力を発電端電力という。発電端電力からその発電所内で使用される電力を差し引いた、実際に送り出される電力を送電端電力という。

(参考) 今夏の需給見通しにおける平成24年度の最大電力は1,182万kW。

[平成22年度猛暑並みの1日最大電力(発電端), 節電効果▲30万kW程度を織り込み]

以 上